

長野県子ども・若者支援総合計画の概要

県民文化部こども若者局
次世代サポート課

I 策定の趣旨

結婚・妊娠・出産、幼少期から青年期まで、切れ目なく次代を担う子ども・若者を社会全体で支え、応援するための取組を、概ね2035年の長野県の将来像を展望し、これを実現するための行動計画として策定

II 計画の性格

- ・しあわせ信州創造プラン3.0における子ども・若者関連施策の個別計画
- ・県民の希望をかなえる少子化対策の推進に関する条例に基づく「行動計画」
- ・次世代育成支援対策推進法に基づく「都道府県子ども・若者行動計画」
- ・子ども・若者育成支援推進法に基づく「都道府県子ども・若者計画」
- ・母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づく「自立促進計画」
- ・こどもの貧困の解消に向けた対策の推進に関する法律に基づく「都道府県こどもの貧困対策計画」
- ・こども基本法に基づく「都道府県こども計画」

III 計画期間

令和5年度（2023年度）から令和9年度（2027年度）までの5か年間（※）

（※）現行計画は2期目（1期目：平成30年度（2018年度）から令和4年度（2022年度）まで）

IV 基本目標及び基本方針

1 基本目標

「夢や希望がかなう、笑顔あふれる未来の実現」

2 基本方針

- （1）結婚、妊娠・出産、子育ての希望が実現できる社会づくり
- （2）誰でも夢や希望に向けてチャレンジできる社会づくり
- （3）健やかに成長、自立できる社会づくり

V 施策の実施状況の報告及び公表

県民の希望をかなえる少子化対策の推進に関する条例第18条の規定により、毎年、計画に基づく施策の実施状況を9月定例会で議会に報告するとともに、県ホームページで公表（令和7年度の実施状況は、令和8年度9月定例会で報告予定）

長野県子ども・若者支援総合計画について

参考：長野県子ども・若者支援総合計画（２期目）の策定経過

■審議会等の検討経過

令和４年	３月１８日	将来世代応援県民会議	環境部会、青少年部会
令和４年	３月２３日	将来世代応援県民会議	結婚・子育て支援部会
令和４年	５月１６日	将来世代応援県民会議	結婚・子育て支援部会
令和４年	６月１４日	将来世代応援県民会議	総会
令和４年	７月１１日	青少年問題協議会	
令和４年	９月２１日	将来世代応援県民会議	結婚・子育て支援部会
令和４年	１１月１６日	青少年問題協議会	
令和５年	２月６日	社会福祉審議会	
令和５年	３月１５日	青少年問題協議会	
令和５年	３月１７日	将来世代応援県民会議	結婚・子育て支援部会
令和５年	３月２４日	部局長会議	

■子ども・若者等との意見交換等

令和４年	４月１８日	長野県立大学こども学科学生との意見交換	
令和４年	４月２１日	フリースクール関係者との意見交換	
令和４年	４月２６日	豊野高等専修学校との意見交換	
令和４年	６月３日	ユースリーチ（県内高校生・大学生）との意見交換	
令和４年	６月２８日	子どもと子育て家庭の生活実態調査（～７月３１日まで）	
令和４年	７月１２日	信州大学学生との意見交換	
令和４年	７月１４日	連合長野男女平等参画推進委員会との意見交換	
令和４年	８月２日	はたらクリエイトとの意見交換①	
令和４年	８月３日	日置電機株式会社との意見交換	
令和４年	８月１８日	はたらクリエイトとの意見交換②	
令和４年	９月９日	「少年の主張長野県大会」に参加した中学生へのアンケート	

長野県子ども・若者支援総合計画について

長野県子ども・若者支援総合計画の一部改訂について（R7.3月）

I 改訂の趣旨

こども基本法の施行（令和5年4月）やこども大綱が閣議決定（令和5年12月）されたことを踏まえ、令和7年3月に現行計画の一部改訂を実施

II 一部改訂の主な内容

1 計画の位置付けの追加

これまでも、次世代育成支援対策推進法など様々な法律の県計画等に位置付けられていたが、こども基本法に基づく「都道府県こども計画」としての位置付けを追加する。

2 計画の基本姿勢の見直し

こども基本法やこども大綱の趣旨、子ども・若者との意見交換などを踏まえ、権利の主体として認識することや個人としての尊重、子ども・若者の意見を施策に反映することなどを明記する。

3 計画策定以降の新たな施策の内容の追加

一部改訂に合わせ、施策の内容の時点修正を行う。

【主なもの】

○県と市町村による「長野県若者・子育て世代応援プロジェクト(R6.3)」に掲げた施策

- ・メタバースによる仮想空間を活用した新たな出会いの場の創出
- ・保育士の働きやすい職場づくりや保育士確保策の強化

○R6以降の県予算による新規施策

- ・保育料軽減や授業料軽減などの「子育て家庭応援プラン(R6～)」
- ・ライフデザイン支援の強化、出会い・結婚の充実、困難を抱える若者支援など若者施策の充実強化(R7)

○信州未来共創戦略に基づく県アクションに掲げた施策

- ・県の審議会等への若者の積極的な登用
- ・地域ごとにユースセンター（高校生等の居場所など）の設置を促進
- ・「ながの子育て家庭優待パスポート」の電子化を推進

参考：長野県子ども・若者支援総合計画（２期目）の一部改訂経過

■審議会等の検討経過

令和６年 ７月２６日：青少年問題協議会

令和６年 ９月１８日：長野県将来世代応援県民会議 結婚・子育て支援部会

令和７年 ２月 ３日：青少年問題協議会

令和７年 ３月１２日：社会福祉審議会

令和７年 ３月２１日：部局長会議

■子ども・若者等との意見交換等

令和６年 ７月１１日：若手社会人との意見交換会

令和６年 ８月１９日：第１回こどもモニターアンケート（～８月２５日まで）

令和６年 ８月１８日：信州みらいフェスin東京

令和６年 ８月２０日：奨学生(長野県大学生等奨学金)との意見交換会

令和６年 ８月３１日：第１回若者との意見交換会

令和６年 ９月１５日：信州みらいフェスin松本

令和６年１０月２０日：第１回信州若者みらい会議

令和６年１０月１８日：第２回こどもモニターアンケート（～１０月３１日まで）

令和６年１１月 ９日：第２回若者との意見交換会

令和６年１１月１６日：第２回信州若者みらい会議

長野県子ども・若者支援総合計画の取組状況について

長野県子ども・若者支援総合計画 令和8年度の主な施策

1 結婚、妊娠・出産、子育ての希望が実現できる社会づくり

<就業の支援>

- 若者の就業を支援するため、ジョブカフェ信州等において、能力や適性に応じたコンサルティングや就業支援セミナー等を実施
- 県の学生向け就職情報サイトであるシューカツNAGANOの運営や、県内企業への就職活動等に係る経費の助成、企業と学生のマッチング支援など、若者の県内就職に対する支援を実施

<結婚の支援>

- 婚活支援センター及びながの結婚マッチングシステムの認知度や利用向上に取り組むとともに、結婚支援に積極的な企業・団体同士のマッチングを行う異業種交流イベント等を開催

<妊娠、出産及び子育ての支援>

- 妊娠を望む方に対する経済的負担を軽減するため、不妊・不育等における支援を実施
- 妊産婦の産前・産後ケアの充実のため、専門職の人材育成や、妊産婦メンタルヘルスの支援ネットワークを構築
- 公立小学校給食費の食材費を支援
- 県立特別支援学校の小学部・中学部すべての児童生徒の給食及び給食以外の昼食にかかる費用を完全無償化するため、国の給食費支援に併せて県単独補助を実施
- 子育て家庭に対する独自の負担軽減事業を地域の実情に合わせて実施する市町村への交付金について、対象年齢を未就学児から義務教育年齢に拡充

<職場環境の整備>

- 「職場いきいきアドバンスカンパニー」認証取得を推進するほか、企業が抱える、働きやすさや女性の活躍に係る課題を「見える化」し、その解決に資する行政支援メニュー等の活用を促す取組を実施
- 職場環境改善アドバイザーの企業訪問等により、短時間正社員など多様な働き方制度の導入等を支援
- 「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」を通じて、企業・自治体等のリーダーの意識改革を促進。メンバー各者の取組の加速化及び、広報の充実による外部への波及を拡大

<ライフデザイン教育の推進>

- ライフデザインの支援の意義を普及するため、産業界の理解を深める経営者等向けセミナーを開催するとともに、大学生等を対象とした子育て家庭内での子育て体験を実施

<社会全体の気運醸成>

- 家事・育児は夫婦が共に担うという認識を深め、共育てを推進するため、これから親になる予定の夫婦等を対象に「プレママ・プレパパ講座」を開催

長野県子ども・若者支援総合計画の取組状況について

長野県子ども・若者支援総合計画 令和8年度の主な施策

2 誰でも夢や希望に向けてチャレンジできる社会づくり

<子どもの貧困対策>

- 食事提供や学習支援などを行う子どもの居場所「信州こどもカフェ」の運営費支援を拡充するとともに、立上げや人材育成、活動の継続等を推進する「信州こどもカフェサポートセンター」を新設
- 教育費の負担軽減を図るとともに、多様で質の高い教育機会の確保や進学の実現のため、高等学校等就学支援金や高校生等奨学給付金を支給

<家庭での養育に困難を抱える子どもの支援>

- 社会的養育を支える児童福祉人材の確保を図るため、学生等へのPRによる就職促進や、交流会開催等による定着支援を展開
- 里親委託や里親による子育て支援を推進するため、里親支援センターの運営及び新たな設置を支援するとともに、里親をはじめとする関係者の連携を強化
- 児童相談所における相談業務の最適化に向け、LINEによる相談業務を外部委託

<いじめへの対応・不登校児童生徒の支援>

- 「子ども・若者総合相談センター」の設置地域を拡大し、相談受付時間の延長やオンライン相談の実施などにより、相談支援体制を強化
- 信州型フリースクールの運営やスタッフの資質向上への支援
- スクールカウンセラーの相談時間増等により、様々な不安や悩みに対応できる体制を充実
- メタバースを活用した仮想空間での不登校児童生徒への支援モデルを構築し、市町村へ普及

<医療的な配慮を必要とする子どもの支援>

- 医療的ケア児等支援センターにおいて、要支援者にとって身近な市町村や各圏域での支援体制の強化を図るとともに、多職種連携の推進や専門的助言を行うスーパーバイザーの派遣職種をリハビリ専門職や栄養士等に拡充し、支援人材の資質を向上

<特に配慮が必要な子どもへの支援>

- 外国人児童生徒等が安心して学べる環境を構築するため、日本語初期指導の在り方を研究

3 健やかに成長、自立できる社会づくり

<幼児教育の推進>

- 保育士の確保に向け 養成校生徒や高校生・保護者等を対象に保育の魅力を感じ取る機会を設けるほか、インフルエンサー等を活用し長野県の保育に携わる魅力を発信

<青少年の健全育成>

- 若者の主体的な活動の場となる「ユースカウンスル」の設立に向け、「信州若者みらい会議」や「信州みらいフェス」等を開催し、若者の社会参画や交流を促進
- ユースワーカー交流会の開催や先進団体による相談助言等により、県内へのユースセンターの設置拡大を支援